

【 診療科:血液内科 】
 【 レジメン登録番号:IG-71】

< GDP療法 >

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)																								
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	15	21												
ジェムザール	1000mg/m ²	div	○														○										
シスプラチン	75mg/m ²	div	○																								
デキサート	40mg/body	div	○	○	○	○																					

【1コース期間:21日】 【総コース数:3コース】

【適応癌種:悪性リンパ腫(再発・難治性)】

【時期: 術前、術後 **手術不能・進行・再発**】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

<day1>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	5-HT ₃ R Blocker 1A	div(全開で)
	生食 100mL	
Rp.2	デキサート 19.8mg/body	div(1時間で)
	生食 100mL	
Rp.3	ジェムザール 1000mg/m ²	div(30分かけて)
	生食 250mL	
Rp.4	生食 250mL	div(30分かけて)
Rp.5-①	マンニトールS 300mL	div(Rp.5-②と同時投与、2時間かけて)
Rp.5-②	シスプラチン 75mg/m ²	div(Rp.5-①と同時投与、2時間かけて)
	生食 500mL ^{※1}	
Rp.6	生食 500mL	div(2時間かけて)
Rp.7	デキサート 19.8mg/body	div(1時間で)
	生食 100mL	

<day2~4>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	デキサート 19.8mg/body	div(1時間で)
	生食 100mL	
Rp.2	デキサート 19.8mg/body	div(1時間で)
	生食 100mL	

<day8>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	5-HT ₃ R Blocker 1A	div(全開で)
	生食 100mL	
Rp.2	ジェムザール 1000mg/m ²	div(30分かけて)
	生食 250mL	

【参考文献:J Clin Oncol.2014;32:3490-6】

【備考:・基本はCV挿入にて実施。

・メインルートの輸液量は患者の状態に合わせて別途指示。

※1・・・生理食塩水の量はシスプラチンと合わせて500mLとなるようにする。】

【変法情報:B細胞型、CD20+の場合はリツキサン併用を考慮する。】